

日本聖公会神戸教区
各教会・伝道所の皆さまへ

「新型コロナウイルス対策」第3信（特別対応期間延長）

2020年3月21日

神戸教区主教 オーガスチン小林尚明

主の平和をお祈りいたします。

3月10日付「新型コロナウイルス感染症防止対策」改訂版をお配りして、今回の特別対応の期間を3月24日までと定めていました。

その後、教区災害対策室を立ち上げ、情報の収集、対応策の検討をして参りました。また3月15日（日）の午後には、教区事務所に神戸伝道区の教役者に集まっていただき、それぞれの置かれている状況の分かち合いをいたしました。また19日（木）には、神戸昇天教会で、対策室長の瀬山会治司祭、主教座聖堂参事長の柳本博人司祭、神戸伝区長の藤井尚人司祭からも情報、意見をお聞きしました。

そして、以下のことを常置委員会の承認を得ましたので、みなさんにお伝えします。

1. 今回のコロナウイルスへの特別対応の期間を4月4日（土）まで延長する。
2. 神戸市・明石市・姫路市の各教会・伝道所は、感染に充分注意したうえで、4月5日（日）の主日礼拝再開に向けて準備する。但し、状況が大きく悪化するようであれば、再検討する。
3. 神戸市・明石市・姫路市以外の各教会・伝道所
3月10日付の主教教書と同様の対応をお願いします。
4. 主日礼拝の陪餐については、各教会でその教会にふさわしいやり方を採用してください。
5. 教役者のみなさんへ
礼拝や集会を自粛中の信徒の方々に牧会的な配慮をお願いします。

以上

尊い命を失われた方の魂の平安、大切な方を失った人への慰め、感染した方の回復と感染の収束、感染防止に努める方への神様の祝福について、皆さんと共に祈りしましょう。